

医療科学部 作業療法学科	1年次	学びの根幹と 医療人の基礎を構築	2年次	病と人を理解し、 作業療法の基本を修得
	グローバル化・情報化する社会と人について理解を深めるために、外国語科目、芸術・体育科目、人間形成科目など50科目以上の中から選択し、社会人として、医療人として必要な豊かな教養を養います。また、医学と作業療法の基礎を学修し、主体性や学びの根幹をつくります。			病気を理解し、対象者の生活のしづらさを理解するために臨床医学や作業療法評価を学修します。そうした知識・技術をもとに、対象者の生活をもう一度輝かせるための生活支援技術の基本を修得します。
全学共通科目	[人間形成科目] ■ 建学のこころ ■ 総合女性学 ■ キャリア入門 [一般教育科目] ■ 哲学の方法 ■ 心のしくみ ■ 文学の表現と鑑賞 ■ 初年次セミナー ■ 初年次演習 [芸術科目] ■ 音楽 ■ 美術 ■ 書道 [外国語科目] ■ Basic English1・2 ■ Advanced English1・2 ■ 日本語表現法1・2 [体育・健康科目] ■ 健康科学 ■ スポーツ1・2			
基礎関連科目 (医療科学部共通科目)	■ 基礎生物学 ■ 情報処理概論 ■ 基礎統計処理 ■ 口腔健康管理学		■ ライフステージ栄養学1	
作業療法学科 基礎科目	■ 基礎ゼミナール		■ リハビリテーション医学 ■ 教育学	
専門基礎分野科目	[人体の構造と機能及び心身の発達] ■ 解剖学Ⅰ・Ⅱ ■ 生理学Ⅰ・Ⅱ ■ 人間発達学 ■ 基礎運動学 ■ 臨床心理学 [疫病と障がいの成り立ち及び回復過程の促進] ■ 臨床医学概論 ■ 病理・感染学 [保健医療福祉とリハビリテーションの理念] ■ リハビリテーション概論 ■ 生命倫理学		[人体の構造と機能及び心身の発達] ■ 解剖学実習 ■ 生理学実習 ■ 基礎運動学演習 [疫病と障がいの成り立ち及び回復過程の促進] ■ 整形外科学 ■ 神経内科学 ■ 老年医学 ■ 精神医学 ■ 内科学 ■ 小児科学 [保健医療福祉とリハビリテーションの理念] ■ 公衆衛生学	
作業療法 専門部門科目	[基礎作業療法学] ■ 作業療法学概論 ■ 基礎作業療法学 [臨床実習] ■ 臨床実習Ⅰ(見学実習) 		[作業療法評価学] ■ 作業療法評価学 ■ 作業療法評価学演習Ⅰ 授業Pick up ① ■ 作業療法評価学演習Ⅱ ■ 作業療法評価学演習Ⅲ ■ 作業療法動作分析学演習 [作業療法治療学] ■ 精神障害作業療法学 ■ 発達障害作業療法学 ■ 老年期作業療法学 ■ 高次脳機能障害作業療法学 ■ 日常生活活動学 ■ 日常生活活動学演習 授業Pick up ③ ■ 作業療法治療学特論Ⅰ(学校・仕事) ■ 地域作業療法学 ■ 地域作業療法学演習 [地域作業療法学] [臨床実習] ■ 臨床実習Ⅱ(地域実習)	
	作業療法学概論での車椅子介助の練習			

※全学共通科目は除きます。

授業Pick up



①作業療法評価学演習I

「知っている」から「使える」をつなぐ協同学習
作業療法士にとって大切なことは、身につけた「知識・技術」を使って、患者様を幸せにすることです。しかし、知っているだけでは現場で使うことはできません。この演習では、学生同士の協同学習を通じて、一生「使える」評価スキルの基礎を身につけることができます。



②高次脳機能障害作業療法学演習

外観から分からない高次脳機能障害の作業療法支援を学びます。
脳機能の低下によって生じる記憶、注意、思考力低下などの評価方法について、検査を用いて実践的に学びます。また作業療法による自立支援の方法を具体的に検討し、応用力を身につけます。



③日常生活活動学演習

日常生活活動能力が低下した方への動作・再習得方法や支援方法、福祉用具の活用の仕方について学びます。
日常生活活動の維持や向上に必要な動作を再習得する方法や介助の指導方法、福祉機器などを用いた支援方法の知識の習得や実践的手法を身につけます。

3年次 チーム医療と
作業療法の実践

他学科や他学部の学生と連携して学ぶことで、医療現場での実践的な問題解決能力を養います。さらに2年次に学修したことを応用し、対象者の個別性に合わせた作業療法を学ぶことで、臨床現場で実践できる力を養います。

4年次 実習で養う実践力と
新しい作業療法の探究

教員が全面的にサポートする学外実習を通して、今まで学修した知識・技術を統合し、一生使える実践力を身につけます。また、少人数のゼミナール活動を通して、仲間達と一緒に新しい医療・福祉の可能性を探究し、課題解決するための力を身につけます。

■ 歴史に学ぶ ■ 国際事情 ■ 日本国憲法 ■ 暮らしの経済 ■ 生活と地理 ■ 数学の世界 ■ 一般化学 ■ 生命のしくみ ■ 生活の物理 ■ 地球環境と人間 ■ 総合英語A-1・2 ■ 総合英語B-1・2 ■ 初級フランス語1・2 ■ 中級フランス語 ■ 初級中国語1・2 ■ 中級中国語 [情報・表現科目] ■ 情報処理演習1・2	
■ 緩和ケア論 ■ 災害看護論	
■ 健康増進とリハビリテーション ■ 女性の健康	■ 教育方法論
[疫病と障がいの成り立ち及び回復過程の促進] ■ 臨床検査診断概論 ■ 臨床栄養学1 ■ 災害医療 [保健医療福祉とリハビリテーションの理念] ■ チーム医療連携論 ■ 保健医療福祉制度	
[基礎作業療法学] ■ 基礎作業療法学演習 ■ 研究法概論 ■ 研究法演習 [作業療法管理学] ■ 作業療法管理学 [作業療法評価学] ■ 作業療法学総合演習I・II [作業療法治療学] ■ 身体障害作業療法学I・II ■ 身体障害作業療法学演習 ■ 義肢装具学 ■ 義肢装具学演習 ■ 精神障害作業療法学演習 授業Pick up ④ ■ 発達障害作業療法学演習 授業Pick up ⑤ ■ 高次脳機能障害作業療法学演習 授業Pick up ② ■ 作業療法治療学特論II(生活・環境) ■ 作業療法治療学特論III(内部疾患) [地域作業療法学] ■ 予防的作業療法学 [臨床実習] ■ 臨床実習III(評価実習)	[基礎作業療法学] ■ 卒業研究 [作業療法治療学] ■ 作業療法学セミナー [臨床実習] ■ 臨床実習IV(総合実習) ■ 臨床実習V(総合実習)
	患者様の希望する生活に必要な動作の練習や方法の提案を行います
	運転に必要な能力を評価するドライブシミュレーター

■ は本学の特徴的な科目です。 ■ は卒業必須科目、■ は選択科目。カリキュラムは変更する場合があります。

教員紹介

木村 大介教授／臨床作業療法学
竹田 徳則教授／高齢者健康支援学
中西 康祐教授／認知症高齢者の生活支援
西本 裕教授／整形外科・パラスポーツ
藤田 高史教授／高次脳機能障害作業療法学
山鹿 隆義准教授／身体障害領域の作業療法
今井 あい子講師／地域作業療法学
山下 英美講師／地域作業療法学
池谷 政直助教／精神障害領域の作業療法
埴 杉子助教／発達領域の作業療法
伊藤 真美助手／地域リハビリテーション
長谷川 文助手／リハビリテーション科学

④精神障害作業療法学演習

こころの病気を抱える人が再び「私らしく」生活できるように
精神障害領域の作業療法では、患者様が病気と上手につき合いながら、自分らしい生活を送ることができるようサポートします。活動場面の観察や心理検査を通して評価を行い、患者様の回復に向けた個別の目標を設定し回復過程に合わせた作業療法介入を行います。

⑤発達障害作業療法学演習

作業療法における子どもの発達支援、保護者支援について学びます。
発達障害について理解を深めながら、作業療法評価、臨床思考過程について実践を通して学んでいきます。模擬事例を通してライフステージに沿った評価計画立案、評価、評価結果の解釈、問題点の抽出、治療プログラム立案を行っていきます。